福岡県糖尿病協会（日本糖尿病協会福岡県支部）

２０２０年　度　事　業　計　画

１．　第 56 回全国糖尿病週間＜2020 年 11 月 9 日(月)～15 日(日)＞における事業

テーマ　「サルコペニア・フレイル」

※注釈　サルコペニア「加齢や疾患などにより筋肉量が減少し、筋力低下や身体機能の低下が起こること」

フレイル　「加齢に伴い健常から要介護へ移行する中間の段階で適切な支援で健常に戻りうる状態」

(1)　糖尿病週間行事（糖尿病教室、糖尿病の集いなど）の開催　＜県内 4 地区＞

「サルコペニア・フレイル」をテーマに、講演会、各種展示、血糖自己測定指導、医療・栄養相談など、4 地区各々工夫を凝らした糖尿病週間行事を開催し、糖尿病の療養や予防について正しい知識を広める。

(2)　「世界糖尿病デー2020」ブルーライトアップ FUKUOKA の開催　＜県内 4 地区＞

＊国際連合（国連）は、ＩＤＦ（国際糖尿病連合）が要請してきた「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を 2006 年(平成 18 年)12 月 20 日の国連総会議において採択しました。同時に 11 月 14 日を「世界糖尿病デー」に指定し、世界の各地で糖尿病の予防、治療、療養の大切さを喚起する啓発運動を推進することを呼びかけた。

＊当協会では、2008 年(平成 20 年)から世界糖尿病デー・ブルーライトアップイベント開催(2008 年：大牟田市役所、2009 年～2014 年：福岡タワー）を通じて、「糖尿病の予防、早期発見・早期治療、療養指導の大切さ」を呼びかけてきた。

＊2015 年(平成 27 年)からは、多くの県民の方々に「世界糖尿病デーの意義」をご理解いただくために、県内 4 地区において開催しているところであり、2020 年（令和 2 年）も引き続き県内 4 地区においてブルーライトアップイベントを開催します。

（注1）　開催日は、世界糖尿病デーの 11 月 14 日（土）を基本とするが、やむを得ない事情がある場合は、全国糖尿病週間内および週間外の 11 月 7 日(土)、8 日(日)に開催しても差支えない。

（注2）　第 56 回全国糖尿病週間行事と世界糖尿病デー2020 ブルーライトアップイベントは、原則、別々開催とするが、やむを得ず同時開催する場合には、経理区分を明確にすること。

２．　糖尿病及び合併症予防のための講演会の開催＜県内 4 地区＞

～全国に例のない当協会独自の事業で 1999 年（平成 11 年）にスタート～

＊広く県民の方々に「糖尿病に関する正しい知識」を学んでいただき、糖尿病及び合

併症の予防を喚起するため、1999 年からから、いわゆる「出前講演会」を開催している。

＊本事業は、2020(令和 2)年度も引き続き 4 ブロックで開催する。

（注1） 開催地決定にあたっては、毎年、開催場所（市町村）を変えるなど、地区内の末端まで情報が伝わるような工夫を行う。

（注2） 本事業は、「糖尿病及び合併症予防のための講演会開催マニュアル（H.26.9.30 制定）に沿って開催すること。

（注3） 本事業開催に当たっては、積極的に市町村と連携を図る。

３． 歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリーの開催＜県内４地区＞

＊患者さんやご家族などの参加者の交流の場として、また、運動療法の中でも手軽で効果的とされているウォーキングを楽しみながら「糖尿病の正しい知識を身につけてもらう」という趣旨で、2019 年度も引き続き県内 4 地区において開催する。

＊開催に当たっては、共同開催者と役割分担を明確にするとともに、事故のないよう連携を密にして開催するものとする。

４． ブロック活動の積極かつ円滑な推進

1）実施体制の整備・拡充

2020(令和 2)年度もブロック活動を積極かつ円滑に推進するために、引き続き、実施体制の整備・拡充を図る。

① 担当理事の設置等
地区ブロック協議会会長は、各事業の責任者として、担当理事を設けるなどブロック事業の円滑な推進体制を整備する。

② 担当理事は、事業を円滑に進めるために、代表世話人（実行委員長等）、実務責任者、事務局など関係者間の連携が深まるように努める。

③ 事務局体制の整備と連携
各ブロックの事務担当責任者（経理を含む）および事業毎の事務（実務）責任者を明確にし、支部事務局との連携を図る。

④ イベント実施に当たっては、「イベント開催事務取扱について（1019.4.13)」に沿って行う。

2）会員の加入促進および日糖協サポーターの募集

① 会員の加入促進

・5,000 人台を維持してきた県協会会員は、2017（平成 29）年度に 4,000 人台に落ち込みましたが、その後も高齢化等を背景に年々減少いたしております。
2016 年 10 月／5,037 人→2017 年 10 月／4,889 人→2019 年 10 月／4,677 人

・これらの状況を踏まえ、地区ブロック協議会、各友の会は、会員の増加目標数値を掲げ、施設内の患者さん等へ加入を呼びかける。

友の会については、下記ホームページをご覧ください。
https://www.nittokyo.or.jp/modules/patient/index.php?content_id=2

② サポーターの大募集

・イベント開催時など機会あるごとに公益社団法人日本糖尿病協会の理念に賛同し、活動を応援していただくサポーター会員の募集を呼びかける。

・団体やイベント時などに、まとめての入会も歓迎です。(募金も受け付けます)

・会費は、一口 500 円／5 年間（何口でもＯＫ）で、登録後は、サポーター証を発行し、日糖協の活動状況をメール（メールアドレスの登録が必要）でお送りします。

・申込方法は、日本糖尿病協会ホームページから申込む方法、個別申込書で協会に申込む方法、一括入会申込書で協会に申込む方法があります。
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
https://www.nittokyo.or.jp/modules/about/index.php?content_id=38

3) 日糖協制作の学習教材を活用した糖尿病療養指導の積極支援

日糖協制作の学習教材「糖尿病カンバセーションマップ」および「糖尿病療養指導カードシステム」を活用した療養支援を積極的に行うために以下の取り組みを行う。

① 未だ資格を取得されていない医療関係者（医師、ＬＣＤＥなど）に対し講習会の受講を促す。

② 講習会の開催会場を福岡県内に積極的に誘致し、受講環境を整える。

③ 各ブロック協議会は、上記学習教材を院内および友の会の中で積極的に活用するよう普及啓発を行う。

4) 行政機関、医師会、歯科医師会、関係団体等との連携強化

① ブロックでの活動を進めるに当たっては、積極的に関係機関等との連携強化を図る。

5) その他、友の会発展に繋がる事業の推進・支援

① 友の会の発展に繋がる事業の推進・支援。

５． 友の会等における模範的な活動の表彰制度

(1)昨年度に引き続き、友の会等（友の会並びに地区ブロック協議会）の活動を活発化し、会員の増強を促すために、他の模範となる活動（実績）および企画・アイディア（提案）について表彰する。積極的な応募を期待します。

(2)友の会等活動表彰応募要領（平成 29 年 10 月 7 日常任理事会決議）抜粋

1)表彰部門➡「活動実績部門」と「企画・アイディア部門」

2)応 募 者➡ 福岡県糖尿病協会の「友の会」または「地区ブロック協議会」

3)応募対象作品

①勉強会、料理教室、情報交換会、歩く会など運動、旅行など、活動内容が、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発および糖尿病患者の QOL（生活の質）の向上に貢献すること。

②参加者の評価が高く、知人患者等に参加を呼びかけたくなるような活動内容であり、かつ、全国の友の会等に紹介したくなるもの。

③上記①②に相当する活動内容になると考えられる企画・アイディア。

4）応募申請）➡「友の会等活動表彰応募申請書」による。

5）応募件数）➡表彰部門ごとに 2 点までとする。

6）応募締切）➡各地区ブロック協議会は、応募申請作品を絞り込み、12 月末日までに、福岡県糖尿病協会事務局に提出する。

7）審査）➡審査には、福岡県糖尿病協会正副会長および事務局長が当たる。

8）表彰）➡○活動実績部門　　優秀賞　2 点　賞金 30,000 円／点

○企画アイディア部門　　優秀賞　2 点　賞金 20,000 円／点

6．　福岡県糖尿病対策推進会議の構成員としての活動

1）福岡県糖尿病対策推進会議への参加

2）福岡県糖尿病性腎症重症化予防対策協議会への参加

3)世界糖尿病デー2020 ブルーライトアップｉｎＦＵＫＵＯＫＡの開催

・当協会が実施主体となって、県内 4 ブロックで開催

4)第 19 回健康 21 世紀福岡県大会（案）への参加

・日時　令和 2 年 10 月 11 日（日）

・場所　西日本総合展示場（北九州市小倉北区浅野 3 丁目 8-1）

・内容　血糖自己測定指導ほか

5)いきいき健康づくり展（福岡県主催：県庁 1 階ロビー）への参加

7．　登録医、療養指導医、専門医部会（医師部会）の活動

1）実地医家のための糖尿病セミナー（日糖協療養指導医資格取得のための講習会）の開催＜県内 4 地区ブロック＞

2）日糖協療養指導医取得のための審査業務

・日糖協療養指導医認定委員会の開催ほか

3）糖尿病性腎症の重症化予防への取り組み

8．　糖尿病療養指導士活動の支援・連携

1）福岡県糖尿病療養指導士会の支援

・4 地域糖尿病療養指導士会代表者会議への参加・支援

2）地域糖尿病療養指導士会活動の支援

9．　会議開催

1)福岡県糖尿病協会（日糖協福岡県支部）　常任理事会

2)福岡県糖尿病協会（日糖協福岡県支部）　理事会

3)福岡県糖尿病協会（日糖協福岡県支部）　総会

4)福岡県糖尿病協会（日糖協福岡県支部）医師部会総会及び実地医家のための糖尿病セミナー

5)地区ブロック協議会の開催